

令和4年11月21日発行

<http://setagaya5.boy.jp/scout/>



発行 ボーイスカウト世田谷第5団広報部

ビーバー隊 | 工作と実践 / ビーバーラリー

カブ隊 | 赤い羽根共同募金 / 大山登山 /  
尾山台フェスティバル

ボーイ隊 | 尾山台フェスティバル奉仕 /  
スカウト技能レベルアップハイク

特別寄稿

団委員長

横山和久 | 澤武雄様を偲ぶ

会議報告

会議予定

リニューアル第 19 号



2022年10月2日（日）

## 【工作と実践】

ビーバー隊 隊長

## 草嶋 隆行

月末に控えるビーバーリーのチェックポイント種目の1つに新聞紙で槍を作ってやり投げがあり、担当団が5団ということもあり、スカウトの練習とリーダーの実験も兼ねて槍作りをしました。

九品仏から東玉川地区会館までまずは歩きます。いつも通り、帰りはスカウトに道案内をしてもらおうべく、しっかりルート覚えてもらいます（かなり簡単なルートで行きましたが）。それなりに距離もあることからちょっとしたハイクとなりましたが、無事に地区会館に到着しました。

地区会館でさっそく槍を作ります。新聞紙をこよりのように巻いていき、うまく巻けると細くて硬い槍ができます。近くの公園で早速試投します。学生時代にやり投げの選手だったという塩見副長の指導で投げていきます。うまく投げないと距離も出ないことから、スカウトも夢中になって投げました。

帰りはスカウトに案内されながら九品仏に帰りました。簡単なルートだったはずでしたが、途中かなり怪しいところもあり、九品仏に帰れなくなる危機に直面しました。。

2022年10月30日（日）

## 【ビーバーリー】

ビーバー隊 隊長

## 草嶋 隆行

世田谷地区を2つに分けて行ったため、普段の半分の人数となったビーバーリーとなりました。今回のテーマは「秋」ということで、食欲の秋や芸術の秋、など秋にちなんだ4つのチェックポイントを回りました。それぞれ工夫を凝らしたチェックポイントを回っていましたが、その中に5団担当の「スポーツの秋」にちなんだ新聞紙やり投げがありました。一度練習していたこともあり、槍の製作は割とうまくいきましたが、投げた距離は他の団に届きませんでした。。

解散セレモニーの後食事を取り、帰路につきました。当日はハロウィーンの前日ということもあり、砧公園にはコスプレをした子供を連れた家族がいっぱい来ていて、それもととても微笑ましかったです。





2022年10月1日（土）

## 【赤い羽根共同募金】

カブ隊 副長

**大西 美由紀**

毎年10月1日の都民の日に行なって来た赤い羽根共同募金、今年は土曜日という事で活動時間を9時半からと少し遅めに設定し、お天気にも恵まれてたくさんの方に募金して頂きました。



今年度は各組4人で募金場所は2カ所に別れるので少ない人数ながら、スカウト達は一生懸命声を出し頑張りました。（コロナ禍なのでマスクをして間隔を空けていましたが、途中駅員さんに注意されないかヒヤヒヤしながらも・・・）

この経験を通して、スカウト達が福祉について考えるきっかけになってくれたら嬉しいです。

育成会からご案内して頂いた事もあり、たくさんのお客様の皆さんが応援に来て下さって嬉しかったです。ありがとうございました。



1組 DL

**館 彰男**

赤い羽根共同募金の活動です。1組は尾山台駅での活動になりました。

駅員さんにご挨拶した後、スカウト達に、寄付は気持ちをいただくのだから、しっかり御礼を言うこと、このような活動は（特に）ふざけてはいけないことを説明し、北口と南口の2チームに分かれて活動に入りました。

最初は「凄く緊張する。」と言っていたスカウト達も、すぐに慣れて、「おはようございます。赤い羽根共同募金です。ご協力お願いします。」と元気良く、声を出していました。

印象的だったのは、まだ募金箱を組み立てている準備の時に、大学生くらいの男性が、「僕も昔スカウトでやりました。」と言って募金を置いていかれたことです。スカウトを卒業しても強く残る紐帯を感じました。また、ご父母が、小さな子に募金を持たせて、「入れてきなさい。」とおっしゃることがかなりありました。その時に、スカウト達が、さっとしやがんでお子さんの高さに箱を合わせ、目線もお子さんに合わせて「ありがとう。」と言っていたことに、自然な優しさを感じて、嬉しく思いました。

活動全体を通じて感じたのは、ボーイスカウト活動が皆さんに良く周知され、とても信頼されていることでした。スカウトの制服姿に対する信頼があつてこそ、皆さんが募金をして下さったのだと思います。スカウト達には、この信頼の大切さと重さを理解し、今後も、様々な活動を通じて、さらに強めていてもらいたいと思いました。

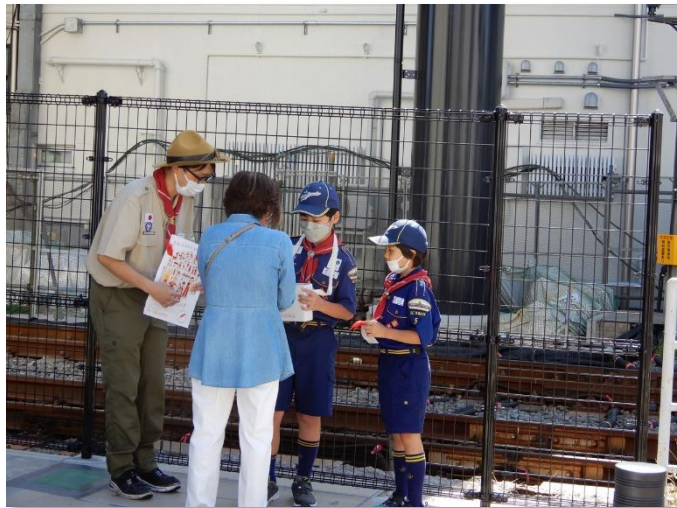




## 1組 くま

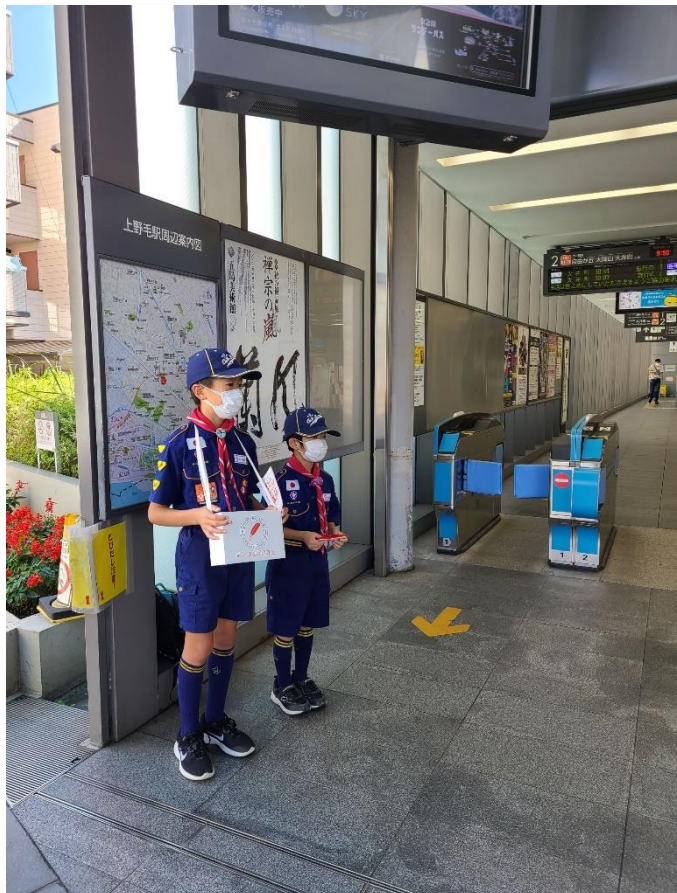
僕が今日の募金活動で頑張ったことは、声を張って尾山台を通る人に気づいてもらうことです。そうすることで色々な人達が気づいてくれ募金をしてくれました。

また来年も今日の調子でがんばりたいです。



## 2組 うさぎ

大きな声を出したのでたくさんの人が立ち止まって募金してくれて嬉しかったです。僕も今度募金を見つけたらやりたいです。





2022年10月9日（日）

## 【大山登山】

カブ隊 副長

保科 哲也

速報 カブ隊参加者 全員で10月9日 11時過ぎに大山山頂に着きました。霧で真っ白です。霧の中から男鹿が迎えてくれました。山頂標識の前で全員で記念撮影を撮りました。霧の晴れ間から相模湾の江ノ島や真鶴半島がくっきりと見えました。阿夫利神社下社から1時間30分以上のずっと厳しい登りの道です。

私はカブ隊のみんなに言いたい。学校や生活の中で少し大変なこと、嫌なことがあったら大山登山を思い出してくださいね。きっと乗り越えられますよ。

大山は小田急線伊勢原駅からバス30分、ケーブルカー6分で阿夫利神社下社駅に着きます。神社下社からの眺望も素晴らしく、小さなハイキングを楽しみたければ、登り登山道と反対の道を見晴台まで行ってください（35分）。御家族にお勧めです。天候にも恵まれ、楽しい登山の思い出になりました。



3組 くま



今回の大山登山では3組のみんなと一緒に楽しく登山ができてよかったです。4組のU君が声を出してうさぎ（3年生）たちを率いてがんばっていたのが尊敬できました。僕も今度からうさぎの子たちと一緒に盛り上げていけるような組長になりたいです。また、電車の中や構内で喋ってる子がいたので班長らしくもっと注意すればよかったと反省しています。

カブ隊として最後の大山登山で、山頂から相模湾の眺めが初めて見れたのが嬉しかったです。







4組 うさぎ



僕は石を上っていくのが疲れました。でも、頂上で元  
気玉を食べて元気が出ました。帰る時も元気玉を食  
べて元気が出ました。山を登るのは大変だったけど楽し  
かったです。





2022年10月15日（土）

## 【尾山台フェスティバル】

カブ隊 副長

### 大西 美由紀

3年ぶりに開催された尾山台フェスティバル。スカウトは皆初参加でしたが、天候にも恵まれて大盛況でした。従来はブースで、火おこし、寝袋、ロープ結び体験をしていましたが、今年はコロナ禍という事で育成会主導のバザーになり、スカウトは入団募集のチラシを配布しました。

たくさんの人々が行き交う中、積極的に声がけしてチラシをどんどん渡せるくまスカウトもいれば、うさぎスカウトは恥ずかしがり屋で自分からはなかなか渡せない子も多く、組長、次長が良いお手本になっていました。今回は保護者の方もバザーのお手伝いにくさん来て下さっていたので、お子さんの成長した姿や頑張っている様子も見て頂けて良かったと思います。

10月は赤い羽根の募金やおやフェスなど街頭活動を通して、ボーイスカウトとしての自覚が芽生え皆とても成長した様に感じました。今後の活躍に期待しています。

2組 DL

### 杉山 明日香

3年ぶりの開催となった大賑わいの尾山台フェスに参加しました。基本はチラシ配布のお手伝いでしたが、スカウトたちにも配布のコツ（誰に配ればいいのか、どう声をかけるかなど）や、以前に声をかけて実際に入隊してくれたスカウトもいるんだという話をした意味もあってかチラシをたくさん配ってくれました。先日の赤い羽根募金活動の効果もあってか、声もよく出ていました。



1組 うさぎ



はじめてチラシくばりをしました。こえをかけることができなかつたけれど、チラシをわたすことができたのでよかったです。ボーイたいのやっていたゆうどうをやってみたくて思いました。

2組 うさぎ



尾山台フェスティバルで、勧誘活動をしました。2歳ぐらいの小さい子から中学生ぐらいの子まで、たくさんの人にチラシを配ることができました。この活動で、たくさん人のスカウトの仲間が増えるといいなと思います。



2022年10月15日（土）

## 【尾山台フェスティバル奉仕】

ボーイ隊 副長

### 神田 雅代

3年ぶりに開催された、「尾山台フェスティバル」の交通整理をする奉仕活動です。

良い天気で人出もわんさか、美味しい匂いや、みんなが楽しんでいる中、ボーイスカウトは、毅然と声を出して人波を整理します。

祭りが楽しく、無事に開催される助けになればと、3時間半みんなよく頑張りました。

交差点を行き交う車、人々と接しながら、感謝の意味を体感したのではないかと思います。

やっと終わったと引き上げ、公園でセレモニーをしていると、消防車のサイレン！まさかのお祭りど真ん中の図書館近くのマンション二階で火事！

しまいかけていた誘導棒（通称ニンジン）を握りしめて、リーダーは即、出動…（スカウトは離れた公園で安全確保されていました）。約1時間、消防活動の助けになるよう煙の中、マジで、安全誘導を行うという緊急事態でした。大したおまけまでつきましたが、怪我人はいなかったらしく、ホッとしました。

スカウトはカッコいいリーダーの姿に何か感じるものがあつたら嬉しいなあ～。

オットセイ班

今回の活動は、尾山台フェスティバルの交通整理でした。最初は、声をかけたり、手を広げたりすることに少しためらいがありましたが、徐々に慣れてきました。ずっと立っているのがつらかったです。でも、人のために少しでも良いことをしたと考えたら、少しうれしくなりました。

オットセイ班

今回の活動は尾山台での交通整理の奉仕でした。土曜日の活動だったため学校があり、僕は途中参加

となりました。3時頃、僕が到着するとIくんがスムーズにやることを教えてくれ、直ぐに活動出来ました。僕らオットセイ班は1番人通りの多い場所を任されていて、特に大変だったのは両サイドから車が来た時です。人数を上手く分けて事故が起きないように配慮しました。思ったより時間はすぐにたち、公園に移動すると消防車が商店街の方へ駆けつけていて驚きました。リーダー達が安全確保の為に現場へ向かい、頼もしかったです。1級獲得することもできたので、これからも頑張りたいです。



トナカイ班

最初行った時、尾山台公園が分からなくて迷子になってしまったけど保科くんに会えて良かった。

他にもチラシを配ったり交通整理をやった。声を出すのが恥ずかしかったけど、慣れてくると緊張せずにできた。

トナカイ班

今日は尾山台フェスで奉仕活動をしました。また、ボーイスカウトの勧誘もビシッときめて出来たと思います。

これからも何かのお祭りの時には、人も多く、車やバイクが多いため、気を付けたいと思います。



2022年10月23日（日）

## 【スカウト技能レベルアップハイク】

オットセイ班

今回の活動は立ちかまどを作った後にテントを建て、そしてハイキングをした。立ちかまどは結びがきつくなかったため衝撃に弱い立ちかまどになってしまった。

班長が早退して自分が班の中で一番年上になったことで、来年はいよいよ最年長になってしまう重みを感じた。自分が年下スカウトを指導できるようにレベルアップしたいと思った。



カモメ班

立ちかまどを立てる間に、ロープの結び方を色々習得できたから嬉しかった。

でも二級をとるのはまだ難しそうなので、ゆっくり頑張ってみよう。



トナカイ班

BS ラリーに向けての立ちかまど作りでは、いまいち強度が足りなかったのではないかと反省していますが、早く作ることができたので、そこが強みになるのではないかと信じています。

また、コンパスや地図の使い方を復習することができたので、また一つ自分のスキルをアップできたのではないかと考えています。

カモメ班

今日は、立ちかまどと、多摩川台公園でバックベアリングをしました。

立ちかまどでは、敷く葉っぱが火に燃え移らないようにしたり、強度を強くしたりしたいと思います。

BS ラリーの時に気を付けたいと思います。





2022年11月10日

**【澤武雄様を偲ぶ】**

団委員長 横山 和久

三指

前育成会長の澤武雄様が、10月24日にご逝去されました。

澤様は、ご子息の入団を機にボーイスカウトに携わられるようになり、1972(昭和47)年から永年に亘りシニア(現:ベンチャー)隊長、ボーイ隊長、団委員を歴任され、多くのスカウトが言葉では言い表せないほどお世話になりました。

その後20年間、育成会長として団の発展にご尽力いただき、2019(令和元)年5月に引退されました。

世田谷地区においては、小地区(現:団担当)コミッショナーや会計、事務長、相談役などを務められ、幅広くスカウト活動の向上にご貢献されました。

そのご功績から2012(平成24)年には、日本連盟から「たか章」が贈られました。

隊指導者としての澤様は、いつも笑顔で優しく、そして万遍なくスカウト一人ひとりに話しかけられる方でした。また団指導者としての澤様は、常に隊指導者がスカウト活動に専念できるよう、裏方を買って出る方でした。今は無くなってしまった団のもちつき大会、澤様は長靴にエプロン姿で参加され、毎年片付けになると決まって全面真っ黒な煤(すす)が付いた大鍋を磨かれていました。その御姿は今でも忘れられません。制服を着ていても着ていなくても、常に「率先垂範(そっせんすいはん)」を实践されておられました。

そうした澤様からいただいた数々の御恩に報いるには、私達スカウト全員が第5団の活動を引き継ぎ、守って行くことが大切なことと思います。

今よりも少しでも良い団にして後輩へ繋げるよう努力しますので、どうぞお守りください。

改めて、生前のご活躍と団発展に尽くされたご功労に感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合掌





## 会議報告

### ■ 団会議：10月29日（土）20:00 @尾山台地区会館第1会議室

- 各隊活動報告/予定共有
- おやフェス関連
  - ✓ 育成会バザー売上報告
  - ✓ BS 隊交通整理場所と用具について、来年度見直しを要望
- 入団説明会
  - ✓ 5家族が参加
- 秋季ボーイスカウト講習会
  - ✓ 3名が修了
- 技能章考査（指導）員、各隊へ推薦依頼

### ■ 育成会役員会

- 尾山台ハッピーロードフェスティバル
  - ✓ バザー出店と交通整理の手伝い

## 会議予定

### ■ 団会議：11月26日（土）20:00- @奥沢地区会館

---

さくらリニューアル第19号 2022年11月

2022年11月21日発行

◎発行／ボーイスカウト世田谷第5団 広報部

◎デザイン／神田貴史 BS 副長

◎編集／清水虎之介 CS 副長

---